



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2021/6/4 №57

2021年度 営業施策提案(その2)

おらせ

を受けています!

2021年度 営業施策(その2)について

■ 駅業務体制の見直し

西国分寺駅

2021年10月31日(日) 出札窓口の閉鎖(みどりの窓口の営業終了)

■ 業務委託

西国分寺駅 (管理駅:府中本町駅)

2021年12月1日(水) 駅業務全般委託(委託先:JR 中央線コミュニティーデザイン)



提案にあたり議論した内容

会社:変革2027の実現に向けて、経営環境の変化を踏まえ仕事の仕組みを見直し、社員と当社グループの持続的な成長につなげていくため。

組合:社員の働き方が大きく変わる。出向などフォローは?

会社:規模感は示せないが、管理者がコミュニケーションを取り丁寧に希望を聞いていく

組合:ライフサイクル深度化対象駅が委託になるのは初めてのケースだ。運輸のプロ育成として勤務に就いている。委託されれば制度上の目的と合致しないが?

会社:ライフサイクル異動は、運輸のプロとして手当が必要な業務を担ってもらっている。今後丁寧に意見を聞いていくが、乗務員時代担当していた線区を基本に輸送業務を担って頂くようになる。

組合:制度上目的が達成できないのでは運転士に戻る選択肢も検討すべきでは?

会社:ご意見として頂く。

組合:管理駅が増える府中本町駅の体制の強化と、関係する乗務員区への周知は?

会社:府中本町駅の体制については検討していく。関係する乗務員区への周知は行う。

組合:東労組として、黒字化必達に向け施策に向き合っていく。そのためには社員のモチベーション・生きがい・働きがい重要になってくる。最も大切なのは安全である。丁寧に施策を進めていきたい。

会社:了解した。

すべての人に優しい鉄道・営業職場を
現場の意見をもとに創りだそう!

